燥感を来したミクリッツ病患者に核医学検査を施行した．症例は60歳の男性であったが，$^{99m}TcO_4^-$ による唾液腺シンチグラムでは唾液腺は良好に描出され、時間放射能曲線でもほぼ正常パターンを示した．^{67}Ga スキャンでは唾液腺，涙腺に高い集積がみられた。

核医学検査はミクリッツ病とシェーグレン症候群の鑑別に有用であると思われた．

16. 血中 FT_4 測定値におよぼす脂質濃度の影響

佐藤 龍次 (昭和大・三内)
伴 良雄 (昭和大藤が丘・内分泌代謝)

高脂血の FT_4 値に及ぼす影響について，オレイン酸(O)添加および高 NEFA (NE) 血清にて検討したので報告する．FT_4 RIA キットは，SPAC (S), Gamma Coat (G), Amerlex (A), Immophase (I), Liqui Sol (L) キットを用いた．成績および考察：NE と FT_4 値との相関は，S で $\gamma=0.743$, C で $\gamma=0.789$, I で $\gamma=0.812$ と正相関を認め，NE 0.7 mM/l 以上で，FT_4 値は高値を示し，A では $\gamma=-0.740$ と負相関を認め，NE 0.7mM/l 以上で FT_4 値は低値を，1.5mM/l で高値を示した．O 添加の FT_4 値への影響は，S, G, I では NE 0.5 mM/l 以上で血中 FT_4 値は高値を，A では 0.5～1.0 mM/l で低値，2.0 mM/l で高値を示した．FT_4 の各キットの標準溶液の分析では，アルブミン高ないし低値，NE 高値，β-LP および PL は低値を示すものがあった．結論：高 NE 血清においては FT_4 値は高値を示すが，A キットでは中等度濃度で低値を示すので，測定値を解釈する場合に注意する必要がある．

17. IMMO PHASE フェリチンキット(コーニング)による血中フェリチン測定の検討——他社フェリチンキットとの相関

千田 麗子 辻野大二郎 四方田 裕
染谷 一彦 (聖マ医大・三内)
佐々木康人 (東邦大・放)

IMMO PHASE Ferritin キット (Corning 社製) による血漿中フェリチン測定の臨床的検討と他社キットとの測定値の比較を行った．Within assay error は 3.0～5.7%，Between assay error は 3.8～10.5%，回収率は平均 78.5%，希釈試験では高濃度検体の原液測定で低値を示す傾向があった．他にインキュベーション時間，温度の検討を行った．正常対照のフェリチン値は男性 116±52，女性 27±19 ng/ml であった．本キットの測定値は SPAC, PRIST キットとは $\gamma=0.991$ と良く相関したが，RIA-gnost キットと他キットの相関は $\gamma=0.844$～0.956 とやや悪く，測定値も正常で 1.5～2 倍，臨床検体で 1.4～2.5 倍の値を示した。原因の一つとしてはキットに用いている臓器フェリチンの差が考えられた．本キットの正常上限値を 220 ng/ml とすると，これ以上の値を示した症例は癌では胆道癌69.2%，肝癌 53.3%，肺癌 50.0%，スイ癌 42.3% と高率であり，良性疾患では肝疾患に陽性率が高かった．

18. バセドウ病の手術後における血清サイログロブリン値の変動

栗原 重子 小池 幸子 青山 昭
山口 伸之 出村 博
(東女医大・ラジオアッセイ)
日下部きよ子 (同・放)
藤本 吉秀 (同・内分泌外)

バセドウ病18例の甲状腺亜全摘後における Thyroglobulin (Tg) 値の経時変化を観察した．患者の術前の状態は，抗甲状腺剤により，euthyroid にコントロールされていた．また Tg 抗体は陰性であった．当科の Tg の正常値は 35 ng/ml 以下 (栄研 Tg キット，正常者 44 例) であるが，術前の Tg 値は 121.0±17.6 ng/ml (Mean±SE) で症例の 89% が異常高値を示した．術後 1～2 日目に 320 ng/ml 以上，7～8 日目に術前値に復した．21～28 日目に 36.3±11.0 ng/ml，31～60 日目に 25.6±3.0 ng/ml でそれぞれ症例の 50%, 85% が正常値を示した．181～210 日目にに 17.5±1.3 ng/ml になり，術後初めて正常者に比較して有意の差がなかった．以後 Tg 値は経日に伴い漸減傾向を示した．以上の結果から，バセドウ病の Tg 値は術後 1～2 日目に一過性の急上昇を示すが，その後漸減し，正常値にまで減少することが示唆された．

その他，Tg 値と同時に T_3, T_4, rT_3, fT_4, TSH, TBG 値を測定し，Tg 値の変化を比較検討したのでその成績を併せて報告する．

Presented by Medical*Online